

第13回県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会概要議事録

開催日時：平成29年3月22日（水）

開催場所：盛岡市勤労福祉会館 3階 研修室兼展示室

開催時間：午前9時30分～10時59分

出席者：別添名簿のとおり

- 次第：1 開 会
 2 あいさつ
 3 協 議
 (1) 検討委員会報告書について
 ① 付帯意見について
 ② 報告書のとりまとめについて
 4 その他
 (1) 今後の整備スケジュールについて
 5 その他
 6 閉 会

会議結果・要旨：

発言者	内容
事務局	<p>1 開 会 事務局から開会を宣言する。</p>
伊藤事務局長	<p>2 あいさつ 皆様、おはようございます。年度末もだいぶ迫ってまいりました。お忙しいところ、本日は御出席をいただきましてありがとうございます。県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会事務局長の伊藤でございます。</p> <p>第13回の県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の協議内容でございますが、お示しをしておりました報告書（案）につきまして、前回、委員の皆様からいただいております御意見を基に修正したものを提案させていただきますので、その内容につきましてご協議いただく予定としております。</p> <p>また、付帯意見といたしまして、前回の検討委員会では出されました内容と、そのあと委員の皆様から提出のございました内容、それぞれ反映したものを提案させていただきたいと思っておりますので、ご協議をお願いしたいと思っております。</p>

事務局	<p>す。</p> <p>また、協議の終了後には今後の施設整備に係るスケジュールにつきまして、ご報告をさせていただき予定としております。</p> <p>終わりになりますが、本日の報告書のとりまとめをもちまして検討委員会の協議が終了予定となっておりますけれども、本日も慎重審議をいただきますようお願いを申し上げます、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、本日の検討委員会は冒頭のあいさつ以後は非公開となっておりますので、報道関係者の皆様はご退出願います。本日、会議終了後に協議会会長の代理として副市長からごあいさつをさせていただき予定としております。時間は11時ごろを目処としております。</p> <p>次に出席委員の確認でございますが、本日は委員10名、全員が出席です。設置要綱第6第2項の規定に基づき、本日の委員会は成立いたします。</p> <p>ここからの進行につきましては中澤委員長にお願いいたします。</p> <p>3 協 議</p> <p>要綱第5第2項の規定に基づき委員長の進行による。</p> <p>(1) 検討委員会報告書について</p> <p>— 事務局から資料1に基づき説明を行う —</p>
事務局	<p>協議事項で報告書の関係につきまして、最初に付帯意見について、②としまして報告書のとりまとめについてという順番となっておりますが、報告書の構成の順番の関係で、先に報告書(「1. はじめに」～12ページ)の変更点について説明をさせていただきたいと思います。</p>
中澤委員長	<p>ただいまの修正点についての説明に関して御意見御質問があればお願いしたい。付帯意見の確認整理は、このあとで説明を受けて協議するということか。</p>
事務局	<p>報告書の順番として、このあとにお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>4ページの地図がちょっとわかりづらい。文字もわからないし、よく見えない。</p>
事務局	<p>こちらは、事務局で地図のデータを画像として張り付けて作業しておりますので、若干見づらいかと思います。実際に報告書としてとりまとめる際には製</p>

委員	<p>本いたします。その際にはもう少し見やすい地図にさせていただきたいと思いたしますので、よろしくお願いたします。</p> <p>該当箇所が、この囲んだ円の中央になるように位置取りしたほうがいいのではないか。例えば真ん中の盛岡インターチェンジ付近は少し位置がずれているような気がする。これでは道路のすぐそばのように見えてしまう。もう少し南側の所だったと思う。左の地図はいいが、右の写真では少し下げたほうがいい。</p>
事務局	<p>地図的には同じ位置に円が掛かっているが、実際に報告書を製本する際には、その辺は調整いたします。</p>
中澤委員長	<p>ほかに意見があればお願いたしたい。これでよろしければ、付帯意見の確認と整理について説明をお願いたしたい。</p>
事務局	<p>①付帯意見について ②報告書のとりまとめについて</p> <p>— 事務局から資料1に基づき説明を行う —</p>
中澤委員長	<p>付帯意見を提出していただいた●委員から御意見をいたしたい。</p>
委員	<p>今のクリーンセンターを建設する場合に地域の住民が主に心配していた点が環境問題、PM2.5があれば大変に困るから、ぜひそういうことがないような環境を作っていただきたいということで、今のクリーンセンター建設のときにそういう内容の要望書があったような気がしたので、この意見を書いた。</p> <p>もう1点は搬入経路のこと。第1回でも心配して申し上げたが、道路問題について冬期間における除雪対策を頭に置いて進めていただきたい。稼働したあとに松園からクリーンセンターに出る道路ができたような気がしている。二重の負担になるので、そういうことも考えて、除雪対策も含めて配慮していただきたいということで、付帯意見に載せた。気が付いたのは以上だ。</p>
中澤委員長	<p>その付帯意見に基づいて事務局で修正を行っていただいたが、その案でよろしいか。</p>
委員	<p>はい。</p>
中澤委員長	<p>ほかに付帯意見について御意見をお願いたしたい。</p>

委員	<p>表現の仕方について、13 ページの（１）周辺住民の合意形成の②「イメージがしやすいプランを提示し、事業の全体像が分かりやすい説明を」と書いてあるが、「分かりやすい」より「見える」説明がいいのではないか。もう１点は、14 ページの（４）施設の付帯設備の④余熱利用のことで「地域が必要とし、将来的な発展に繋がる計画とすること」と書いてあるが、「地域が必要とした」がいいのではないか。</p>
事務局	<p>13 ページの「全体像が分かりやすい説明を心掛ける」ですが、この部分につきましては地域振興策等を含めての話になりますので、委員がおっしゃるような「見える」はイメージがしやすいということはございます。それ以外の言葉では「全体像が分かる説明を心掛ける」もあるかなと思っております。何か具体的な図面とか、そういうものを示すことであれば「見える」という話ができると思いますが、できるだけ詳しくお話はさせていただきたいと思うのですが、「分かる」の中に「見える」も入っているかというところもございます。ここはもう少し広い意味もあってもいいかなと思っているところでございます。イメージができるというのは、確かに「見える」という言葉かと思えます。</p> <p>次の14 ページですが、ここは確かに「地域が必要とし」という表現には違和感があると感じたところでございます。「必要とした」とか「必要とする」という表現のほうがいいのかと思っておりますので、ここは修正させていただきます。</p>
委員	<p>（14 ページの（４）の④について）国語的な観点の話になるかと思うが、これは続けてしまうと、その地域だけが必要とするという意味になってしまう。最後の「将来的な発展」にも均等に重きを置くのであれば、分けて、それを接続詞でつなぐという表現が適当だろうと思う。「し」が3回続くから、「なおかつ」「さらに」という接続詞を入れるほうが理解しやすいと思う。</p>
委員	<p>では「地域のニーズを踏まえ」とか「踏まえた」という表現にしたらいいのではないか。</p>
事務局	<p>●委員からお話がありました「地域のニーズを踏まえた」という言葉を入れて、つながるようなかたちにしたいと思えます。</p>
中澤委員長	<p>●委員、これについてよいか。</p>
委員	<p>はい。</p>

中澤委員長	ほかに意見があればお願いしたい。
委員	<p>形式的なことで本質にはかかわらないが、13 ページの(3) 環境・景観の配慮事項の①に「新ごみ焼却施設」とあり、④でも「新ごみ焼却施設」と入っている。その前にも「施設整備」という言葉があるので、もし入れるとすれば、最初だけに「新ごみ焼却施設」と入れて、あとはすべて取るほうがいいのではないか。</p> <p>15 ページの1 行目「撤回を求める会」の表記で、括弧が前と後ろで異なっているので修正してほしい。</p>
中澤委員長	<p>ほかに御意見があればお願いしたい。</p> <p>選定候補地のところで、中継施設を1つ減らすことができることが選定理由に書いてあったが、付帯意見では新たに候補地に決まった所に適した中継施設の再検討を求めることは必要ないのか。容量を増やすことは再検討と書いてあるが、候補地によって新たに今までの計画と違った中継施設についても再検討していただきたいという気持ちがある。それについてはどうか。</p>
事務局	<p>平成 26 年度に基本構想を作成しまして、その中では焼却施設 500 トンを 1 施設造り、中継施設を 3 箇所ぐらい造る。そして、だいたい 25 km ぐらい離れている所については中継施設があったほうが良いということで 3 箇所という話で基本構想はできております。今回、南のほうの都南工業団地の所は明らかに 25 km 以下となりますので、基本構想で想定している中継施設が要らなくなる可能性が高いということになるかと思えます。</p> <p>基本構想自体が将来的な検討を含んだかたちで作っているものですので、中継施設については当然に再検討といいますか、新しい焼却施設の建設場所が決まったところで、さまざまな試算の見直しをすることにはなるものと考えております。入れる・入れないということはありませんが、当然に見直しは行っていきたいと考えています。</p>
中澤委員長	基本構想等は候補地に即した内容に変えていくという前提であれば、それで結構だ。ほかに御意見があればお願いしたい。
委員	報告書の 3 ページに 3 箇所の場所が記載されているが、この順番に何か決まり事はあるのか。

中澤委員長	南からの順番という説明があった。
委員	これまでずっと南からということだったのか。
中澤委員長	それについては書いたほうがいい。
委員	順番に意味があるのか、ないのか。そういう類の表記だ。
委員	これには何も意図がないと思うが、これは得点の上位から書くべきだと思う。総合評価で3つ選んだ順番の上位から書くべきだ。ここで、南からということではなくて、点数の高いほうから書くのが普通だ。
事務局	今回の報告書では南側からということで、前回の住民説明会や、議員の方にも説明しておりますが、南から順番に○を付けております。その順番で報告書もお願いさせていただきたいと思っております。
委員	では、北からにしてほしい。南からの理由を言わなければいけない。
事務局	今まで南から説明させていただいております。
委員	私は聞いていない。
事務局	いや、今まで説明した中身を皆様にお知らせしておりますので、それはお分かりのはずです。それは皆様に決めていただければどちらでも構いません。順番をつける意図はよく分かりますし、私たちもそういう意見があったのですが、こういうかたちで提案させていただきます。
中澤委員長	点数は別として、それ以外の順番の書き方が何かあればお願いしたい。今までは南からということだった。
委員	これを見ると、一般的には都南工業団地が1番だったと誰でもそう見る。
中澤委員長	どういう順番で並んでいるかという説明はつけることを前提にして。
委員	ここ（報告書3ページ）に「(南からの順番)」だと書けばいい。

委員	評価点とは別だという理解ができるようにすればいい。
中澤委員長	そういうコメントをつけるということで。
委員	それであれば、北からであれ、南からであれ、大きな問題ではない。
委員	南からだという説明があればいいのではないか。
中澤委員長	南からというコメントをつけることでよろしいか。
委員全員	はい。
中澤委員長	付帯意見だけではなくて、全体を通して御意見があればお願いしたい。 5ページの③第3次選定で「第2次選定で実施した簡易評価に用地確保の容易性、候補地選定の合意形成等を追加した候補地評価と、技術面・環境面・経済面等の相対的評価を1次総合評価として」、この文章がわかりづらい。「候補地評価」と「相対的評価」を合わせて1次総合評価としたと読めばいいのか。そうすると、「候補地評価と、」の読点の位置がおかしい。
事務局	「1次総合評価として」の後ろに読点を打てばいいですか。
中澤委員長	そうするとわかりやすいような気がする。そこは読点の位置を変えてもらいたい。 ほかに御意見があればお願いしたい。
事務局	本日いただいた修正部分等についての御意見、見直し部分ですが、事務局として考えておりましたのは、修正箇所がある一定以下であれば委員長に一任するというので、最終的に委員長に見ていただいて報告書の決定という取り扱いにしたいと思っております。修正箇所が非常に多い場合には、再度委員全員にその修正部分も含めて送るなりして確認して、それで最終的に報告書をまとめるという、そのどちらかだと考えておりました。その判断はあるかと思いますが、例えば委員長にお任せするというかたちをとってもよろしいかどうか、確認させていただきたいと考えています。
中澤委員長	今の事務局からの提案についてどうか。

委員	事務局が案を作るが、市役所には文書の専門家もいるし、法・規則の専門家もいる。その決裁は当然として報告書は作られる。そういう専門部署の決裁をいただいたあとに委員長に、あるいは副委員長、両方でもいいと思うが、確認いただいて成案にさせていただくことで異議はない。先ほどは国語的な話もあったが、それは専門家に見ていただきながら、最終的には委員長、副委員長にお任せすることに異議はない。
中澤委員長	その点についてどうか。 それでは、今まで出された意見を踏まえて事務局で修正していただくとともに、もう一度精査していただいて、修正案を委員長と副委員長で確認することでよいか。
委員全員	はい。
中澤委員長	地図に関しても、委員長と副委員長に一任させていただきたい。
委員	地図の丸は大きすぎるかもしれない。こちらまで来るのではないかと住民が心配するので、もう少し小さい丸にしたほうがいい。
中澤委員長	報告書について、これでよいか。
委員全員	はい。
	4 報 告
	(1) 今後の整備スケジュールについて
事務局	— 事務局から資料2に基づき説明を行う —
中澤委員長	ただいまの説明に関して御質問等あればお願いしたい。
委員	市議会の全員協議会にも報告したはずだが、その結果をお知らせいただきたい。こうした大きな話は他都市の事例の問題もあって市民も敏感になっているので、報道によって10年後にはそういうこともあることを市民に知っていただくために、年度末に市長に報告書を提出するときにはぜひ報道の皆様方にお出でいただくような工夫もしていただきたい。
事務局	市議会のお話ですが、2月13日に全員協議会がございました。前回の検討

	<p>委員会よりも前にやっておりました。そのときには9箇所の案を図面で初めてお示ししました。これは、こちらの検討委員会にもそのようなかたちで出させていたきたいというご了解をいただいております。それほどたくさん意見があったわけではありませんが、特定の地域の議員さんから「どうしてうちを外せないのか」ということで、今の覚書の中では事務方が協議するというかたちになっているので、今の段階で外すことは考えていないという話もさせていただきました。</p> <p>それから、覚書の話がいくつかあったということでございます。それを受けて住民説明会に入っていったというかたちになっております。</p> <p>実はまだ決まっていないことで、4月以降、次の部の体制の中で決めることとなりますが、今の予定では5月末に市議会の全員協議会がでございます。その時に公開しようかと思っております。先ほどの委員からのお話は、私たちもそのような気持ちがあるのですが、市長に渡したものを見せられないというのは公開になりませんので、今回の市長への委員長・副委員長の報告は非公開でさせていただきますと思っております。また、協議会、これは首長会議も4月から5月ということで、首長さん全員の日程をつかむことが年度初めということもあり非常に厳しい。ですので、4月から5月という大雑把な日程で出ておりますが、その日程がつき次第、協議会をやりますが、そちらにつきましても非公開にさせていただいて今日の結果をご報告し、さらに付帯意見の中でありますが、都南地域の取り扱いにつきましてもその場で決めていただいて、場合によってはそれも含めての4箇所というかたちでの最終的な議会、これは盛岡市議会だけではなくて、8市町の議会に全部報告していきたいと思っております。それを、遅くとも5月30日と全員協議会の日がちがまっていると聞いておりますので、その前にやりたいと思っておりますが、準備をやります。地域に入っていく準備をしてから公開をして、地域に入っていくということで、考えるとやはり2か月ぐらいの時間がかかるかなと思っております。それを年度初めに準備させていただいてスタートしたいと思っております。</p>
委員	3箇所になってからは市議会には報告していないということか。
事務局	まだです。
委員	5月30日か。
事務局	その予定です。

委員	<p>あとはいろいろ非公開の話もあるので、報道関係は最後の段階になって、それまでは非公開でいくということか。</p>
中澤委員長	<p>ほかに意見があればお願いしたい。</p> <p>これはここで聞くことではないかもしれないが、協議会にこの報告書を提出したあとに盛岡南インターの扱いをどうするかが決まって、実際に評価を行って3箇所プラス1箇所にするかどうか。それがはっきりするまで、この報告書の内容は公表しないのか。それとも、とりあえず3箇所決めておいて、新たに提案があった所について評価を行って、それが妥当だからということでプラスするというのか。</p>
事務局	<p>まだ具体的に場所をどうするかは商工会議所のほうでいろいろ詰めておまして、近々にお話があると聞いています。話が出ると、こちらもそれを評価したり検討していかなければならないので、そうなるとぎりぎり協議会に間に合えば協議事項にしていかなければならない。ただ、それが遅くなって協議会に近くなってくると、それはまた次のお話ということで、今いただいた3箇所だけでとりあえず進める。あと、もう1つはまた若干時間を置いてということもあり得ると思っています。</p>
委員	<p>我々は13回も議論してきて、かたちも何もなくなるわけで何のために仕事を行ってきたのかわからないが、委員長、副委員長にはご苦勞をお掛けして、全くの非公開だった。最終的には協議会で格好をつけるということだ。それでいいかどうかは別にして、今、役所のあり方がごみ問題、公害問題で、ご案内のとおり大阪の小学校、豊洲市場、全く役所がごまかしてきたと言う人もいるし、政治だと言う人もいる。これをみんなが気にしている、松園の先生方も大変なようだ。これはきちんとしておかないと、最後の責任だけ我々検討委員会に持たされても困る。今の話だと、我々の13回の議論は全く公表なしになってしまいそうだ。市長に答申するのはニュースにしない。これで、最後にいろいろな議論になって都南の要望が入ったら、検討委員会で検討した中身はどうか、一からやり直しをしたらという議論になったら、役所の責任なのか、政治家が入ったのか。そういうことになるような気がするので、ここだけはきちんと段取りをしていただきたい。今の大阪や東京がそうだからという意味ではなくて、こういう大変な場所を決めるわけなので段階的にきちんと公表しないでやることは正しい方向ではないと思うので、行政サイドでの検討事項の中身もたくさんありますので、ご検討よろしくお願いしたい。</p>

事務局	<p>1つは会議録の公開のお話です。今、実は公開請求も出て、6回分については現在のかたち、委員さんの名前は伏せる、場所名も伏せるという設定で、公開してくれという請求がありました。この会議録をどうするかということは私たちも非常に悩んでおります。委員さんの名前、具体的な場所が、この決まった3箇所についてはいいと思っています。それ以外の場所をどこまで出すのか。9箇所については、先ほどお話ししたように議会でお話をしていますので、だいたいの場所についてはお話ししている。ただ、それについての議論がこの場でどこまであったかというお話をどこまでしていいのかということは悩んでおります。これはほかの市町村の例を見ても、いろいろな事例がございますので、それも研究しながら公開の仕方は考えていかなければならないと思っておりました。これは、この前もお話ししたのですが、3箇所の中で決まれば、それでベストですが、そちらがうまくいなくて、またゼロから検討委員会を開いてということではなくて、今度は場合によっては繰り上げをしたりとか、いろいろなことを考えながら9箇所の中から選んでいかなければならない可能性もあります。そういうことを考えますと、やはり公開の仕方は非常に大きいと思っております。先ほどの話と若干ずれるところではありますが、私たちなりに皆さんのお立場も考えながら、また、この検討委員会を今まで非公開にしてきた意味をきちんと踏まえた公開の仕方も考えていかなければならないと思っております。</p> <p>基本は、先ほどいただいた報告書のかたちで対外的には出てまいりますが、会議録の公開がこれから進んでいくと、その中での発言の中身が議会の場、場合によっては市民も含めて話題になる可能性もありますので、そこは見据えて考えていきたいと思っております。ご理解をお願いいたします。</p>
委員	<p>要望とすれば、この検討委員会では3箇所まで決めた、これは名前を公表してもいい。このメンバーで3箇所まで絞ったということは出しておかないと、我々の立場がなくなる。例えばごたごたして、あとから4番目が出てきたら、何を検討したのかという話になるし、委員長、副委員長にもご迷惑を掛けてしまう。だから、3箇所までの責任はぜひ検討委員会で取れるように、検討委員会で決めたということは、どこまで出すかは別にして、出すことは検討してもらったほうがいい。書類については残しておいてほしい。誰に言われても恥ずかしくないような保存形態をとってほしい。</p>
事務局	<p>そのかたちで資料を出させていただきます。</p>
中澤委員長	<p>議事録の公開について先ほど説明があったが、例えば全文公開するのか、委</p>

	員名を伏せるとか、そういうことは事務局で公開する際に委員の意見について検討するのか。
事務局	皆さんにお諮りするという意味ですか。
中澤委員長	今までは非公開だったが、報告書を提出して、そのときにどこまで公開するのか。公開することが前提になっているのか。
事務局	会議録につきましては、会議は非公開ですが、会議録は原則的に公開しなければならないと思っております。ただ、これからのいろいろなことを考えた上で、非公開しなければならない場合でも最低限にしたい、その範囲をどうするかということを考えていきたいという、非公開という意味ではありません。公開が前提です。
中澤委員長	どこまで公開するのかに関して、この検討委員会のメンバーの意見を踏まえて公開のレベルを決めるのか。それとも、事務局の判断で公開する範囲を決めるのか。
事務局	今の段階では事務局で考えさせていただきたい。総務の担当部署もありますし、法規担当もおります。判例も結構積み重なっていますので、今回の審査についても、そういうことを研究してずいぶん時間もかかりましたけれど、次の段階でもそれを基にして考えていきます。他市の事例が結構大きいと思います。
中澤委員長	今までの検討委員会の会議録を公開する際にこういうかたちで公開することが事務局から説明があったが、今後はどうするのか。
事務局	第6回の検討委員会のときに、委員名は「〇〇委員」とするとか、具体的な委員名を出さないで「委員」という書き方にする。あと、場所についても全部「〇〇地区」とか、個別名称は「●」にして出して場所が特定されないようにとする。今まで議事録につきましては、個別の委員名と場所名を伏せて、それ以外はずっと出してきております。議事録を修正する作業のために1、2か月ぐらいは遅れているのですが、今までずっとそういうかたちで出してきております。ただ、今後、情報公開となったときに、個別委員名を入れたかたちで公開できるのかどうか、あるいは場所についても同じようなことになるかと思っています。そこは情報公開条例のほかの事案とかも含めて検討させていただく

<p>中澤委員長</p>	<p>ことになるかと思っております。今までの会議録につきましては、そういうかたちで公開させていただいております。</p> <p>検討委員会が終了して、新たに情報公開請求で出すときにこういうかたちで出すということを検討委員会のメンバーに伝えるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>特に委員名を出すことで、他都市の事例だと「何であんなことを言ったのか」という話を実は聞いております。委員の所に反対する人たちが訪れたということも聞いております。委員名を出すことについて、情報公開の請求があり、公開するような場合には、委員の皆様にご確認の上でやりたいと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>検討委員会の委員は公開されていてホームページに載っている。それで、反対だという手紙がそれぞれに来た。ここでやっていることが誰にも知られずに、ただひっそりやっているというわけではなくて公開されているので、それはそれでいいだろうと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>先ほどの反対する方が委員の所に押し寄せたということは、全部公開していた案件だったと思います。全部発言がわかる、どの委員がどういう発言をしたかが同時進行で分かり、まだ1つに決まらない前で、委員会もほぼ公開というかたちでやっていたと聞いています。そのときに、次の会議までの間に反対の人たちが意見を言ったことがあったと聞いております。ただ、今回は報告書どおりまとめたということですので、おそらくそういう心配はないと考えております。なお、委員の皆様の名前につきましてはホームページでも公開しております。</p>
<p>委員</p>	<p>200箇所とか400箇所ではなくて10箇所とか9箇所、3箇所ということで、この辺は「〇〇委員」という議事録では了解されないだろう。我々だって報酬をいただいて議論してきているわけだから、それは覚悟した上で当然もの言っている。これは堂々と書いてほしい。3箇所までこの検討委員会で検討したということを明確にしてほしい。最終的には、何か事が起きたときにはそれが出てくる。盛岡市役所が責任を取るわけにもいかない、役人の皆様方を取らせるわけにはいかない。我々だって刺されて火をつけられるかもわからないけれども、言ったことには責任を持って話している。委員名を出して何を話したかも、ぜひ公表してほしい。何か問題があれば、これでいいかと確認することは可能だ。せつかく検討委員会を13回もやったのだから、それなりの責任は取</p>

<p>中澤委員長</p>	<p>りたいと考えている。公表して結構だ。</p> <p>公表に関して事務局で決まったら、必要な場合には各委員に検討してもらうようにしていただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>今までやっていたもので若干非公開の部分が多いものと、これから3箇所が決まって報告書が外に出たあと会議録にまた戻って、ある程度のところを出していかないと駄目だと思います。</p>
<p>中澤委員長</p>	<p>他に御意見がなければ、私の進行は終了して、以降の進行は事務局にお願いする。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 その他</p> <p>次第の5「その他」、事務局で準備しているものはございませんので、委員の皆様から何かございますか。</p>
<p>委員全員</p>	<p>なし。</p>
<p>事務局</p>	<p>6 閉 会</p> <p>それでは、御意見がないようですので、閉会にあたりまして、県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会会長である盛岡市長の代理として佐藤副市長よりお礼のごあいさつを申し上げます。</p>
<p>佐藤副市長</p>	<p>皆様、大変ごくろうさまでございます。市長所用により、本当は市長が来て皆様にお礼を申し上げるところでございますけれども、私、副市長の佐藤がまいった次第であります。</p> <p>皆様には一昨年からはぼ2年に近い御協議をいただきました。熱心で献身的な御協議を行っていただいて整備候補地を検討していただきましたことに、本当に厚く御礼を申し上げたいと思います。</p> <p>この後は、8市町の県央ブロックの首長様による協議会での検討を経まして住民説明に入ります。その際は、今回の報告書には付帯意見が盛り込まれると伺っておりまして、それを真摯に受け止めて対応いたしますとともに、住民の合意を最重要課題として捉えて進めてまいりたいと思います。</p> <p>何でも賛否両論はありますけれども、なかなかこの施設の性格上、来てくれという所もなくはないわけですが、大変な中でのご選定、さらには回数も1回増えてのご検討ということでありまして、本当に皆様のご労苦に対して重ねて</p>

	<p>御礼を申し上げる次第であります。なお、今後とも皆様にはその協議会活動に対しましてのご指導、ご鞭撻、ご協力をよろしくお願い申し上げまして、谷藤市長に代わりましてのお礼の言葉とさせていただきます。皆様、ありがとうございました。</p>
事務局	<p>最後になりますが、これまでの13回の検討なども含めまして、検討委員会全体を通しての御意見でも結構でございます。この際でございますので、委員の皆様から最後に何か御意見がございましたら、ぜひお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>30万人近くの市民がいるわけで、ごみの問題について基本計画もできて大変苦勞されながら、資源化その他進んでいるところだ。ただ、タイミングが悪いのは大阪の問題、東京の問題、多くの市民がこのごみ問題に非常に気を揉んでいる。したがって、今回また新しく500トンクラスの施設が盛岡市内にできるということで気が気でなく思っている方、あるいは三ツ割と門の有害物質の発言もあった。市民サイドから言えば非常に気が気でない部分であるので、ぜひきちんとしたデータに基づいた、そして今まで検討した中身をご披露いただいて、安心をいただきながらご協力をいただくような、いろいろな進め方があるかと思う。これは、事務局、環境部の皆様方、市全体の中でご苦勞いただくわけだが、市民の皆様方のご理解をいただくような創意工夫をよろしくお願いしたい。</p>
中澤委員長	<p>13回という多い回数で、委員の方々には真摯な態度で御意見を出していただき、本検討委員会の目的は達成したと思う。今、副市長からお話があったように、選定とともに、この検討委員会では付帯意見を出したので、合意形成を第一にして、検討委員の皆さんが出された意見を尊重して、皆さんに喜ばれる施設となるかどうかわからないが、そういう施設、あるいは全国でモデルとなるような施設の建設を目指していただきたい。</p>
事務局	<p>事務局から閉会を宣言する。</p>

10 : 59 終了 (以上)